

第8回 佐木島トマトエコマラソン

大会概要

- 開催日時** 2019年11月17日(日) 11:00出走 ※雨天決行
- 開催場所** 広島県三原市佐木島 三原市さぎしま青年の家
- 受付時間** 9:00~10:30
- コース** [島3周] 32.5km [島1周] 11km [駅伝] 11km×3人
- 定員** 300人
- 参加資格** 大会当日に15歳以上の方

種目・料金	島3周の部 (32.5km)		4,500円
	男子	女子	
	島1周の部 (11km)		3,500円
	男子	女子	

※定員になり次第、締め切り

駅伝の部 (1チーム3人× 11kmずつ)	男性のみ		9,000円
	女性のみ		
	男女混合チーム		

※参加料は1チーム分の料金です
※参加されるチーム代表者(1名)がお申し込みください

当日スケジュール

- 受付 9:00~ スタート30分前まで
- 開会式 10:30
- スタート 11:00
- 表彰式 13:00
- 終了 14:00

- 【制限時間】[島3周・駅伝] 4時間 [島1周] 1時間20分
- 【給水】3か所用意(気温上昇の場合臨時給水場設けます)
- 【表彰】[島周回・駅伝] 男子(混合可能) 1~6位、女子1~3位
[島周回・個人] 年代別10歳刻み
- 【保険】大会主催者の保険
- 【計測】チップ計測
- 【参加賞】リュック、ミニトマト(Sweet Ruby)
- ※注意: 参加される方は各自健康に十分留意の上で参加ください。
※貴重品: 荷物のお預かりはございません。貴重品は各個人で管理してください。

エントリー手続きの流れ

パソコンまたはスマートフォンをご利用の上、下記公式ウェブサイト
ランネット(runnet.jp/) またはスポーツエントリー(sportentry.ne.jp/) からお申し込みください。



申込期限:
2019年11月3日(日)まで

【参加通知書について】
参加通知書は、大会事務局より大会開催1週間前にメールにて、参加案内をご連絡します。
(メールアドレスがない方へは、お電話にてご連絡いたします)
尚、この件に関しましては、下記大会事務局へお問合せ願います。

Sagishima Tomato Eco Marathon 2019

- Venue: Sagishima Island ■Time: 11:00 am
- Location: Mihara, Hiroshima, Japan ■Categories: 32.5 km, 11 km
- Entry Fee: 32.5 km Individual (\$45.00) 11 km Individual (\$35.00)
3x11 km Relay Team (\$80.00)
- Entry Website: <https://www.justrunlah.com/race/8th-sagishima-eco-marathon/>

お問合わせ

主催・大会事務局 runningintokyo.com (ランニングイントウキョウドットコム)
TEL: 048-473-0898 メール: ecomarathon@runningintokyo.com
大会ホームページ: <https://www.ecomarathon.run> (日本語ページ)
<http://runningintokyo.com/events> (English)

【協賛】株式会社広島アグリネットファーム 【後援】鷺浦町内会、トライアスロンさぎしま大会
【協力】セカンドハーベスト、国際難民支援会、デカスロンJP 【企画】三原市鷺浦町地域おこし協力隊 北野凜央

runningintokyo.comは
チャリティーと環境問題に
気を配っています!

- *自転車
- *太陽光発電
- *リサイクル
- *チャリティー
- *企業社会的責任(CSR)



広島アグリネットファームについて

今回の大会にてミニトマトを提供していただいた株式会社広島アグリネットファームの紹介です。
フレスタグループとして、地域の流通小売グループとして、農業ビジネスを成功させること、
また、地域の生産者との連携・振興、関係性を深めて行くために
「広島アグリネットファーム」として農業法人を立ち上げました。

ファームの紹介

広島県三原市の「佐木島」に農園があります。

広島県東部にある港町、三原市の沖合瀬戸内海の真ん中にある「佐木島」は
海に囲まれて、おだやかな自然豊かな島です。私たちは
そんな島に美味しいミニトマトを栽培する為のハウスを作りました。

ハウスの従業員の8割が佐木島に住む人です。島民の方々の協力を得ながら、
美味しいミニトマトを作る為に日々農作業に励み、
地域全体の活性化を担っていきたく強く思っています。



おいしさのひみつ

私たちの栽培するミニトマト「スイートルビー」への思い

食べたみなさまが甘い!美味しい!と思っただけのよう願いを込めて
「スイートルビー」と名付けました。

甘くて、美味しいを追及するための栽培へのこだわり

「スイートルビー」を栽培しているハウスは、耐性ハウス高度環境制御
システムにより年間を通じて育成管理されています。
また、ミニトマトは中玉種で糖度の高い品種「フルティカ種」を養液栽培と特殊な
フィルムを使って行う「アイメック農法」で栽培します。
甘くて、美味しいを追及するために栽培方法にこだわりました。

